



東京医科歯科大学 がん患者さんとご家族のための おしゃべりサロン



サロン便り No.69
(2018年 9月 発行)



2018年8月28日に開催された第69回“おしゃべりサロン”の参加者は、体験者18名(男性6名、女性12名)家族1名(女性1名)、その他1名(女性1名)、合計20名でした。猛暑が続く中で暑さが少し和らいだ一日だったためか、前回以上にたくさんの方にご参加いただきました。治療への向き合い方、生活していく上での心の持ち方などいろいろな話題でみなさんそれぞれの思いを話されていました。また来たい、と何人もの方がおっしゃっていたのが印象的でした。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ①自分のことを自分の言葉で話す
 - ②他の方のお話は、善し悪しを評価しないで最後まで聴く
 - ③サロンでのお話はその場限りにする
- 以上三点です。また個人情報保護のため、SNSへの投稿や録音、写真撮影は禁止です。ご協力をよろしくお願いいたします。



○先日手術して入院中。子どもが小さいので今後の生活のことを考えるととても不安。

○抗がん剤が合わず内服で治療中。心にもつもやもやがある。どうやって生きていったらよいか、皆さんの話を聞きたい。

○今は放射線と内服で治療中。治療費や、仕事への復帰のことがとても心配。

○転移・再発によって、気持ちに波があり力が出ない。皆さんからエネルギーをもらいに来た。

○医師の説明が上手く消化できず悩んだ時期があった。時々心配になって、今日は落ち込んだ気持ちを立て直そうと思い参加した。

○「がんでも働いていける世の中を、社会全体で考えていかないといけない」と感じている。

○今は、医師を信じる事ができた事、沢山の周りの支えがとても良かったと思っている。



主催：特定非営利活動法人がん患者団体支援機構
〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-28-7
E-mail: info@canps.jp
URL: <http://www.canps.jp>

共催：東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター

○初めて参加した。とてもいい雰囲気ので気持ちが落ち着いた。

○何でも話せる場はありがたい。大変な思いをしているのは自分だけでないとわかってよかった。

○同じ病気の方には出会えないと思って来たが3人も出会えた。また、がんばろうと思えた。

○がんの先輩の言葉が心に沁みだ。甘えること、視線を変えること。迷ったけど来てよかった。

○新しいハンカチを持ってきたが、意外にも面白い話で笑ってばかりいた。また来たい。

皆様も、仲間の話を聴いて、そして自分も話してみませんか。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今後の日程

- 日時・場所
毎月第4火曜日 13:30 ~ 15:30
東京医科歯科大学 医学部附属病院
2018年。10月23日(火) } B棟16階 小会議室
11月27日(火)
- (詳細は当日、開催階のエレベータホールに掲示)
- 対象：主にがん患者さん・ご家族
どちらの医療機関に掛かっているも参加出来ます(無料・予約不要)
- 問合せ：東京医科歯科大学医学部附属病院
がん相談支援センター(腫瘍センター内)
電話：03-5803-4008(直通)

会場が
変わります

